

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



山田 凛生

みんなが平等に食べられるように願いを込めて描きました。



山村 果穂

いろんな国、アメリカ、イギリス…などのたくさんの国があります。今では、ウクライナ戦争がありたいへんです。それで、私は、スイスなど、ほかにもあいし合い仲良くし合ってほしいので、気持ちをこめて、かきました！



原田 唯衣

ゆたかな心、さわやかな緑、華やかな花を描きました。
みんなが笑顔で木々や花に囲まれてすごせるといいと思います。



田中 南々子

みんながHappyな気持ち、平等で差別なしの、ハートいっぱいな平和でいたいという思いを込めました。また、世界中の人と協力し、地球のみんなが思いやりを持って助け合い、仲良くなれたらいいなと思います。

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



安藤 優月

いろいろな国の子たちがおなかいっぱいにごはんを食べていて、魚や動物たちもいっしょにたのしそう。そんな世界がいつか来たらいいな、と思ってこの作品をかきました。私の頭の中の世界をこの絵で色んな人に伝えられたらな、と思います。



佐藤 新汰

どこに行っても平和な町ばかりであってほしいという思いを込めました。



前島 昊

平和の白いハトを使って世界の平和をねがいました。



森田 珠桜

白い鳥や、たくさんの国旗が入っている花束、そしていろいろな生き物、人。これらで、世界の平和、まちを描きました。とくに、前で手をつなぎ、笑っている子達や、にじ色のリボンをくわえ、花束を結んでいる白い鳥達。そして世界各国の国旗のかなでる幸せのハーモニーに注目してほしいです。

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



遠藤 里桜

私が「平和」と聞いたとき、パッと頭に思い浮かんだのは「戦争」という言葉でした。
8月6日午前8時15分に、広島に原子爆弾が投下されました。この核攻撃により広島は焼け野原になったと知ったとき、日本で起こったこととは思えず、とても信じられませんでした。二度とこんなことが起きてはならないと思い、この絵を描きました。
平和の象徴である白いハトを明るく、やさしく包みこむように描き、また、戦争中の暗い空と対比するよう右下を青空にすることで、私なりに「平和」を表現しました。



井芹 美結

差別などのない、みんながこまっている人に手をさしのべられるような平和な世界になってほしい。



三好 彩季

日本にとって戦争は昔の事だけれど今も戦争で苦しんでいる人たちがみんな笑顔で平和にくらせるようにと願いをこめてかきました。



塚本 莉菜

戦争や貧困でまだ平和にはなっていない国もどんな国も、手をとり合って協力していけたらいいなという思いがかきました。

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



林 心葉

平和でみんなが笑顔になるまちになるのが1番いいと思ったので笑顔があふれている人たちをかきました。みんなのところが1つになるという意味でにじ色のハートにしました。



高橋 翔大

世界の人々がみんな人種差別とかせずに、仲良く楽しくしている様子。



宮脇 悠和

人種の違う人々が仲良くできるよ、たくさんの人種が違う人を描いた。平和の象徴のハトとオリーブを付け加え、天体も笑顔にした。このようにみんなが笑顔になることを願う。



水澤 美乃

いろんな人、いろんな動物がみんな仲良く楽しく、明るく元気に、暮らしていけるまち。

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



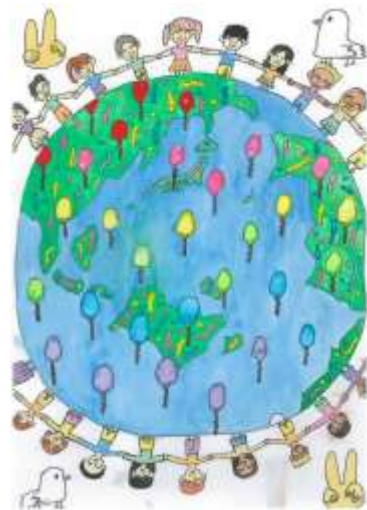
金子 夢花

2022年2月24日 今では、考えられないような、戦争が始まりました。テレビのニュースなどで、その様子を見て、なぜ同じ人間なのに、仲よくできないのかと疑問に思いました。この絵のように手をとりあい笑顔で仲よくみんながしあわせで暮せる世界が早く来てほしいと思いました。



加藤 理莉己

ちがう国の人とか関係なく、こまっている人がいたら、たすけあってほしい。世界の人々が、人と人の思いやりがあれば、平和になるという思い。



大坪 珠里

人種差別とか関係なく、全部の国の人みんな笑顔で手をつなげるようなまちになってほしいです。平和の象ちょうの白いはととピースをかいて、表しました。地球の中にある風せんはみんな明るくすごせるようにそこら中に飛ばしました。



松浦 純

笑いながらみんなでよごれて遊べるくらい平和になってほしい。という思いとみんな同じ地球に生きている人なんだからなにもちがわないという私の思いをみんなで地球を楽しそうに描いている、という行動で表しました。地球の部分は、実際に手で描いているように見えるよう指やスポンジを使って描いたところがポイントです。なので手には地球の青と緑の絵の具がついているように色をつけたという様に表現するところをどうしたら伝わるかよく考えました。

小学6年生の作品

※掲載は受付順になっています



内海 凛咲

自分にとって「平和」というものがなにかを考えた時に、「太陽の光」「色とりどりの花」「綺麗な水」「平和の象徴の折り鶴」の4つだと思い浮かんだので絵に表しました。地球の人々が笑顔でいられるように願いを込めました。



露木 礼奈

バスに乗って、親子や、動物たちや仲間と一緒に楽しんで歌っている様子を書きました。私は、親や仲間と笑顔で楽しむときは、その時なんだか、この町は平和だと思いました。みんなで、同じ思いを持って楽しむことが平和だと思います。